広報紙
KOBEシニアクラブ
令和４年
9月10日
（隔月10日発行）
No.696

一般社団法人　神戸市老人クラブ連合会　〒650-0016　神戸市中央区橘通3-4-1 TEL(078)341-8507　FAX(078)341-8524　krcr@sunny.ocn.ne.jp　http://kobeshirouren.or.jp/

令和４年度　ＫＯＢＥ シニアクラブ 会長・リーダー研修会

市老連

「災害時の防災情報と避難行動」

各区から会長・リーダー集う

備えて安心 助け合いの重要性

令和4年6月24日(金)、神戸文化ホール・中ホールにて、会長・リーダー研修会を行いました。市内各区の会長・リーダー405名が参加しました。

大辻正忠理事長の開会あいさつの後、筒井勇雄神戸市危機管理監による「災害時の防災情報と避難行動」というテーマで講演をいただきました。阪神・淡路大震災の事例から、災害時にはお互いに助け合うことの重要性を挙げた後、災害時にどのように判断・行動すればよいのかというお話がありました。昨年から避難勧告が廃止され、避難指示で必ず行動すること、自己判断で避難所から出ずにとどまること、また、各自治体の防災マップの見方についても説明がありました。災害に備えて「ひょうご防災ネット」に登録し、気象状況や避難場所等の情報を日頃から確認しておくことが大切であるというお話でした。

筒井勇雄神戸市危機管理監のご講演

森松文化研修部会長の閉会あいさつ

大辻理事長の開会あいさつ

休憩を挟み、次に、防災士でもあるシンガーソングライターの石田裕之さんから「歌って覚えるくらしの防災」というテーマで講演をいただきました。被災地に実際に訪問して学んだ音楽の力、そして日頃の地域活動＝防災力、迅速な避難行動の重要性についてお話されました。

合間に歌の披露もあり、被災された方々の気持ちを歌ったオリジナルソング「やっぺす♡石巻」や、皆さんが知っている「花は咲く」「上を向いて歩こう」など、心の中で合唱し盛り上がりました。

最後に、災害時の行動について学べる防災ソング「ぼうさい☆ジャンケンポン！」の動画に合わせてジャンケン体験し、講演は終了しました。

最後に、文化研修部の森松リキ子部会長より閉会のあいさつがあり、盛りだくさんの研修会は終了いたしました。

石田裕之さんのご講演

3年ぶり

令和4年度　春季グラウンドゴルフ大会

1コースで3回ホールインワン！

ダイヤモンド賞も

令和4年度春季グラウンドゴルフ大会を5月19日（木）に、しあわせの村「多目的運動広場」で、春季としては3年ぶりに開催いたしました。

天候に恵まれ、新緑も美しい素晴らしいコンディションのもと、選手212名、大会関係者32名の合計244名が参加し、27ホールによる熱戦が繰り広げられました。

今年は、1コースで3回ホールインワンを達成するダイヤモンド賞も飛び出すなど、大いに盛り上がり、表彰式では何度も歓声があがりました。

上位の成績は次のとおりです。

随所でナイスショットが見られた

快音響かせる一打目

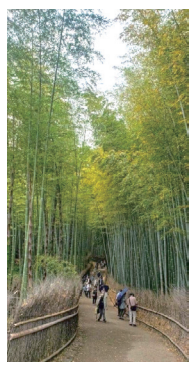
【男性上位入賞者】敬称略
1位 松田　正己（兵）
2位 地道　裕一（長）
3位 平間　清明（西）
4位 田村　昭美（須）
5位 遠藤　直己（灘）

【女性上位入賞者】敬称略
1位 村田　純子（須）
2位 杉尾はるみ（兵）
3位 永井　康子（垂）
4位 藤井　明代（西）
5位 石川　信子（兵）

ホールインワン！　喜びの表情

第8回　神戸交流ウォークツアーを開催

1,400名参加 昨年の倍に


竹林の小径

第8回神戸交流ウォークツアーを5月11日（水）、13日（金）の両日に開催いたしました。

今回の参加者は、11日が761名（バス21台）、13日が639名（バス17台）、合計1,400名と、昨年の2倍近い、たくさんの方々に参加していただきました。

コースは、京都嵯峨野の大覚寺から嵐山渡月橋に至る約3キロで、まずは、平安時代に唐の洞庭湖を模して嵯峨天皇が造営した、日本最古の人工池と言われている大沢池を一周。新緑が美しく気持ちの良いウォーキングです。

そこから、清涼寺、二尊院、常寂光寺、といった名刹の前を通って、人気の観光名所・竹林の小径へ。幽玄かつ優雅な雰囲気を味わいました。

ゴールは嵐山渡月橋、数か所に分かれて昼食をとり、帰途につきました。

11日はほぼ曇天、13日は終始小雨が降る天気となりましたが、ほとんどの方がコースを完走されました。

編集・制作　株式会社ニチコミ　〒650-0022 神戸市中央区元町通４丁目4-8 タイムスビル10F　☎078-351-3387　http://www.nichicomi.com